

## I. 研究者の能力・キャリア開発を成功に導く「トレーナー養成セミナー」

### 概要

「トレーナー養成セミナー」は、大学教職員（最大 20 名）を対象とした 1 日研修で、計画策定、目標設定、トレーニングの実施、経験的学習およびトレーニングの評価における Vitae の手法を紹介するものです。また参加者（トレーナー）には下記の 3 つの研究者向けセミナーのうちの 1 つを選び、1 セミナー 5 名を上限として参加してもらい、指導員を務めてもらいます。参加者の指導員としての仕事ぶりは評価され、フィードバックが与えられます。それ以降参加者（トレーナー）は単独でセミナーを実施することができ、インターネット上でフォローアップの指導セッションが実施されます。

### 参加者がセミナーの中で行うこと

- 経験豊かなファシリテーターの指導の下で、経験的学習プロセスを直接体験する
- 研究者の専門的能力やキャリアの開発の基礎として、Vitae の研究者開発フレームワーク (RDF) の説明を受ける
- Vitae の研究者向けのセミナーのお試しセッションを体験する
- 研究者や自分自身のため、経験的学習の潜在的な長所、短所、見込み、危険について検討する
- 自分のアクションプランを決める

### 学習成果

セミナー終了までに参加者ができるようになること

- 研究者を相手に場を和ませる簡単な活動を進行する
- RDF、レンズ、カードを用いてグループ活動を進行し開発を促進させる
- 経験豊かなファシリテーターのサポートで、Vitae の研究者向けセミナーのファシリテーターを務める
- 自分の同僚がファシリテーターとして成長できるようサポートし、助言を与える
- 自己開発のためのアクションプランを作成する

### セミナーの概略

時刻	セッション	詳細
09:30 – 09:45	歓迎のあいさつと紹介、セッションのねらい	ファシリテーターの紹介と経験的学習プロセスの説明。
09:45 – 10:15	交流のため場を和ませる	他の参加者と知り合う。経験的学習プロセスを理解する。
10:15 – 10:45	目標設定	自分でじっくり考え、その日の目標を設定する。
	休憩時間	
11:00-12:30	お試しセッション 1	「研究者のための専門的能力開発セミナー」を紹介 (Vitae の研究者開発フレームワーク (RDF)、レンズ、RDF 活動カードの説明を含む)
	昼食	

13:30 – 15:00	お試しセッション 2 (同一時間帯に実施)	「研究者のためのキャリア開発セミナー」あるいは「研究者のための開拓精神養成セミナー」を紹介。
	休憩時間	
15:30 – 16:30	学習の促進	経験的学習のサポートについてのグループ・ディスカッション (長所、短所、見込み、危険)。
16:30 – 17:00	次にすべきこと	この日に学んだことを基に各参加者がじっくり考え、アクションプランを作成する。